

65歳の悪あが記 第五弾

201909

【車中泊の旅・・北海道 編】



昨年青森まで到着していながら、あの大地震にて断念した北海道一人車中泊旅。9月頃にしようか？はたまた来年にしようか？とヤンワリ考えていたが、突然のお告げ？により急遽大型台風から逃げるようにして準備、夜逃げのような旅立ちだった。

結果としては、今回は孫のテルテル坊主の効果も無く(悲)、雨に祟られっぱなし。これまでのように写メを撮る機会も少なく残念な旅ではあったが、根室以外の北海道を走破、昨年から3回に分けての沖縄以外の日本一周、1万6千kmを走り無事帰還！大いに満足している。今回いつも以上に内容薄いものとなるが、ケジメ？総括？備忘録として残しておきます。



【今回：8月中旬～3週間】 【北海道内だけで3,400km】 ドクロのテルテル坊主

【道程】 常に海を左方向にと考え、基本時計回りの旅

- 東北自動車道・津軽海峡フェリーをほぼノストップ！函館経由にて道の駅 ^{きこない} 木古内泊
- 北島さぶちゃんの知内・千代の富士の横綱の里福島経由で松前城へ さらに
 - 上の国もんじゅ、江差、岩内 → 泊村、神威岬、積丹半島から小樽入り
 - 定山溪温泉 、望羊中山、名水の郷 京極 → 支笏湖・オコタンペ湖、恵庭
 - 札幌入り。すすきのにてウン十年ぶりのご同輩と2軒ハシゴ酒、ビジホ泊
 - 石狩、滝川、留萌。和歌山の一歩道をひたすら北上、利尻を遠くに見て稚内
 - 大雨！宗谷岬、枝幸、紋別、サロマ湖のオホーツクを360km疾走し網走へ
 - 斜里、オソコッ、何も見えぬ知床五湖・知床峠 経由で羅臼へ → 標津から根室

を諦めて内陸の中標津、阿寒丹頂の里🔥

- 釧路(駅近辺・湿原)、摩周・阿寒湖、オンネトー、帯広から忠類へ
- 襟裳岬、様似、日高、新冠、鷗川。苫小牧で映画「天気の子」観てプールへ
- ウトナイ湖、千歳、札幌(博物館・開拓村)。旭川周辺ウオーク
- 美瑛、富良野、白老、登別、地球岬・室蘭、伊達歴史の杜 泊
- 洞爺湖、ニセコ、長万部、森、函館、湯の川温泉🔥、恵山 泊
- フェリーにて下北半島大間へ。恐山、むつ市、横浜町、小川原湖、十和田湖
- 一路10時間強にて自宅着(圏央道が出来て都内を走らず本当に楽になった！)

【北海道の おべんきょう】

- ・魅力度ランキング10年連続1位 ・面積、国土の23%、九州の2倍
- ・人口550万(札幌への集中著しく、2位旭川・3位函館を大きく引き離す)
- ・雄大な地形と厳しい寒さ、新しい火山群・湖沼群
- ・近代に至るまで蝦夷地、明治に入り松浦武四郎が北海道と命名
- ・勝手に有名人：中島みゆき、千代の富士、鈴木宗男、高倉 健、クラーク博士 他
- ・国立公園：利尻礼文サロベツ、支笏洞爺、大雪山、阿寒摩周、知床、釧路湿原
- ・国定公園：ニセコ積丹小樽海岸・大沼・暑寒別天売焼尻・日高山脈・網走
- ・北海道探索と言えば



伊能忠敬



近藤重蔵



間宮林蔵



松浦 武四郎

- ・歴史：～120万年前(ユーラシア大陸と陸続き)→北からマンモスゾウ、南からナウマンゾウ→3万年前(人が住み始める)→縄文文化(土器)→続縄文文化(狩猟漁労・古代絵文字)→弥生時代(稲作は津軽海峡を越えられなかった！)→擦文文化(文様の無い土師器、道東には海獣狩り中心のオホーツク文化)→アイヌ文化へ
- ・アイヌ(人間という意味)：本土人は在来縄文人が大陸から渡来した人々と

混血することで成立。アイヌは混血せず、縄文人がそのまま小進化をして成立。北海道アイヌ、樺太アイヌ、千島アイヌが居り、江戸時代推定2万7千の人口。天領となつてからは、迫害、感染症などにより減少。現在アイヌを自称する人は道内に1万7千、首都圏に1万人？

その文化は「無文字文化」「語りの文化」。SNS時代、奥が深いなア、、、。

11月横浜にて、「アイヌから学ぶ語りの文化」と言う講演受講予定。

- ・和人の移住：平安末期？鎌倉時代より津軽安東氏が蝦夷南部を支配→アイヌとの交易→和人とアイヌとの軋轢、だまし討ち、戦い(武田氏・蛎崎氏のコマシャインの乱など)→松前氏(藩)の誕生・支配→商場地行制から場所知行制へ→松前藩へのアイヌの反乱(シャクシャインの乱：藩のだまし討ちによりアイヌの敗北)→全面的服従を強要、アイヌはさらに疲弊・経済的に困窮・分裂



ナウマンゾウ



マンモスゾウ



道央・南北東、天気全く違う

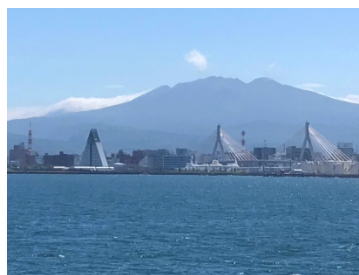


【PHOTO GARARRY・・残念な画像あれこれ】～行程順に～

圧倒的迫力の大自然を相手にして下手な写真を多く撮るつもりではなかった。曇天・モノクロ写真が如き写メばかりだが、一応の思い出に・・・



青函フェリー



青森市街



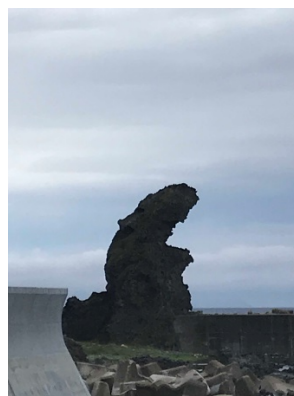
津軽海峡フェリー4時間



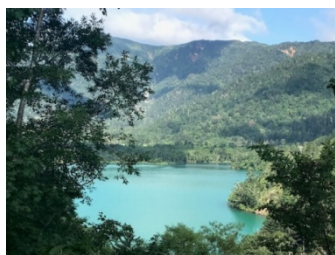
弘前城 シエント君



奇岩・巨岩の数々



ゴジラ？



学生時代以来のオコタンペ湖



本来熊の生活域



最北端 宗谷岬



江差の海底に沈む開洋丸・戊辰戦争



自然エネルギー



昼間から すすきので



楽しい語らい



開拓村



アニメゴールデンカムイ



苦小牧プール



なーんも無い襟裳岬



道さえ見えん！



ソダネ〜〜。北見



三大秘湖 オンネトー



樺太脱出、網走へ 小百合ちゃん



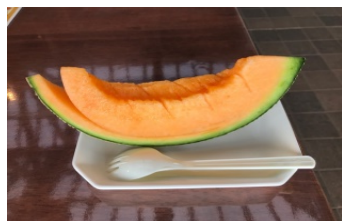
15年ぶりの富良野



セブンスターの木



やっぱり味噌に限る？



普段は食べないメロンも！



鮭ハラミ焼 美味

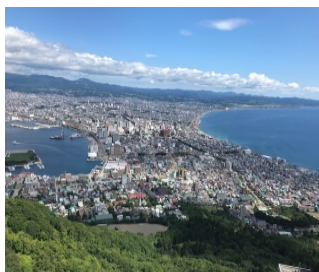


道の駅 伊達限定

ゴボウ 病み付きに



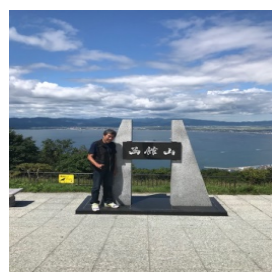
地球岬 室蘭



昼の函館も良し！



洞爺湖



大間 へ



下北・恐山



“重罪”とは？



福岡からバイク兄ちゃん

【独り言・・あれこれwww】

・北海道の地名：アイヌ語に由来するものが多い。「〇〇別」「〇幌」「〇〇内」な

ど類似名や紋別や門別などの同音異漢字、神威岬などは複数個所あり。面白い。

- ・ 今回も対向車とすれ違えない、崖すれすれのまるで「ぽつんと一軒家」への獣道！慣れはしたが、落石注意！や熊・鹿注意と書かれても、どのように注意？
- ・ **カナビ**の姉ちゃん、時として変な道教える！我が感ナビの方がBETTER！？
- ・ ここでも交通事故死の小動物多し！スピードオーバーに対応出来ないのでは？プール仲間の**友子姉さん**の注意を守り、制限速度・ガス欠に注意！注意！
- ・ 雨天曇天で残念・・・積丹ブルーの海、賀老の滝・**ワタナベ**湖(道路閉鎖)、摩周湖

ほ

か多くの湖沼(行くまでの道路さえ霧で見えず)、オホーツク・知床(水墨画？)



積丹ブルー



賀老の滝



摩周湖



知床岬

- ・ いたるところに**パークゴルフ**場・・・十勝地方で考案、コース数日本一とは知らず
- ・ 雨天でも車はまだマシ！バイク、自転車、歩き旅・・・ご同輩、ガンバ！！
- ・ 温暖化？地元民も？？ 6・7月は好天、40度近くも。小生が行ったお盆から雨・雨・雨。摩周湖のオバサン、“暫くダメだから2週間道内うろついてから又おいで！！” そうもいかんぜよ～～悲www
- ・ 阿寒丹頂の里での金髪オバサン、旦那放っておいてベラベラ長時間話しかけてくる。北海道女はその辺オープン！。お蔭で地元情報満載に！
- ・ 本当に北海道は**自衛隊**の基地、車、隊員多いよなア・・・北方領土、安○ちゃん、早く返してもらってよ！あれから75年、4島への墓参者も皆80超え・・・
- ・ **66歳とは**・・・高齢者の範疇？博物館・開拓村 ほか無料、プール半額！
- ・ 道の駅の入浴施設も増え悪くはないが、巨大ホテル、高級旅館の日帰り入浴がベスト。広さ、湯量、景観・・・湯の川温泉啄木館などはあれで500円！
- ・ 音楽：フォークソング嫌い、ビートルズに左程興味なしの小生。聴く音楽に困る。歌詞内容よりメロディ派？今回何故かZARDや竹内まりやのDVD持ち込む。男性のものは全く聴かないなア・・・WHY？ 単なる女性好き？



定山溪



湯の川温泉



阿寒丹頂の里



登別第一滝館

- ・ 車中泊の新トレンド？：色んな人がいるが、小さな軽自動車に男二人！驚！
- ・ 宗谷岬での新婚二人。二日前に茨城出て、二日後に帰るとの事。タフだねI！
- ・ 雨で中止企画：知床五湖ウオーク、釧路湿原ウオーク、オンネトーウオーク
十和田・奥入瀬14km×2ウオーク、大曲花火・・・又 いつか！



知床五湖



釧路湿原



奥入瀬



秋田大曲花火

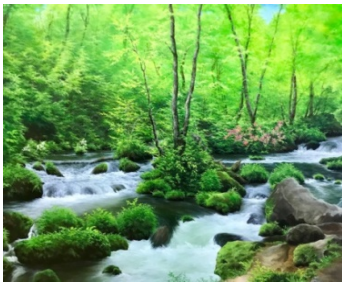
- ・ この間のラジオニュース：闇営業、日韓仲たがい、年金破綻・・・ウーム・・・
- ・ ガンバレ、セイコマー！北海道に1000店以上の地元コンビニ。栄養源、謝！



- ・ 長期車中泊で食べたくなるもの：生卵、納豆、漬物、日本茶、ネギたっぷり冷やっこ、ジャガイモごろごろのカレー、豚汁・・・日本人やねエ・・・
- ・ ●流道の駅利用の極意：100台程度の中規模駅。トイレに近すぎず遠すぎず。大型トラック、キャンピングカーから離れる。風呂施設は無い方が混まない。北海道は利用者多い為か、ゴミ捨てられないところ多し。夜間トイレ閉鎖する
駅あり、要注意。他スペース空いているのにすぐ隣に停まるヤバイ親父に注意！



取りあえず日本一周 完



これ地元画伯の奥入瀬の油絵

我が心の奥入瀬 また行くよ！

これ🍌画伯？の富士山(もどき)

奥入瀬の油絵見て一時期凝った

【北海道旅を終えて】

38年ほど前に放映された北海道富良野を舞台としたドラマ「北の国から」。北の大地の壮大さと幼い“純と蛍”が健気に生きる姿に魅せられ、直後に産まれた長男の名に「じゅん」の一字を頂戴した(さすがに長女の名に蛍とは付けなかったが、)。学生時代、北大にいながら何ら連絡をよこさない弟を心配した母親の使いで何度か札幌に様子を見に行った。友人と一カ月製缶工場でアルバイトをして湖中心の十日間ほどの貧乏旅行もしたっけ。爾来いつかゆっくりと車中泊旅をしたいとの思いで今回ようやく実行に。

天候に恵まれず、また急遽自宅に戻らなくてはならないこととなり残念ではあったが、大いに満足である。又いつしかポイント、テーマを絞って訪れてみよう！

【65歳の悪あが記】を終えるにあたり・・・】

定年後の決め事

- ① 人生80年(100年は無理) ② 医者無用(歯医者以外) ③ きょういく(今日いくところがある) ④ きょうよう(今日用事あり) ⑤ 脱引籠り
⑥ 鍛脳鍛肝 ⑦ 健脚老人 ⑧ 晴耕雨読

定年から一年半、色々やりたい事をやらせてもらい楽しい時間と経験、悪あがきをさせてもらった。もう一生涯仕事はいいや！と思っていた小生が、そろそろ来年あたりから少し働こうかな！？とヤンワリ思い出し始めた矢先にある仕事との出会いが。週2～3日程の少々体力も必要な仕事。日々ウオーキングやらプールやらでパワー温存、持て余し気味であった小生にうってつけ！ 何事も出会いとタイミングが大事！ とばかりにやってみることに決めた(趣味だけでは日々の充実、なかなか難しいねエ～(笑))。

と言うことで有り難きことにマダムのご親切によりブログにUPさせていただきましたがこれにて終了！？ **66歳のさらなる悪あがき**を懲りずにやっていこうと思います。旅もまたこれからは、4～5日レベルの範囲で続けたいと思います。

尾瀬も良し、佐渡も良し、栃木・群馬・・・欲張って「小さな旅」を続けよう。

これからも体力・気力の維持を心掛け、運転免許返納を意識するまで安全運転！



よく頑張ってくれました！



大磯ロングビーチ、又行こうね！ てつジイのみ北海道で不在www
国友姉さん 有難う



「てつよ いつか又 元気に来い 来年に続けよ・・・(朝ドラ なつぞら風)」

